

令和4年度 第1回 沖縄県立青少年の家に係る指定管理者制度運用委員会
(モニタリング結果検証について)

1 開催日時

令和4年7月15日(金) 13:30~15:30

2 場所

糸満青少年の家研修室

3 出席者

(1) 委員

下地 イツ子 委員長 (沖縄県高等学校PTA連合会会長)
平野 貴也 委員 (公立大学法人名桜大学教授)
仲地 暁 委員 (学校法人佐藤学園ヒューマンキャンパス高等学校顧問)
銘苅 幸多 委員 (銘苅マネジメントオフィス代表)
三田井 裕 委員 (国立沖縄青少年交流の家・元所長)
津久井 ルリ子 委員 (日本ボーイスカウト沖縄県連盟副コミッショナー)

(2) 事務局

教育庁生涯学習振興課長、管理班班長及び主査、社会教育班班長及び社会教育主事

4 検証事項

沖縄県立青少年の家6施設(名護、糸満、石川、玉城、宮古、石垣)の令和3年度実績モニタリング結果検証

5 検証内容

- (1) 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適切に行われているか。
- (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか。
- (3) 利用者アンケートや苦言に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか。

6 検証結果

各施設の管理運営は、適切に実施されている。

7 各委員からの意見、質問等

意見等	回答
物価高騰が続くと、利用料金や人件費の増額も検討すべきではないか。	物価高騰等の特殊要因により運営に支障が出た場合は、検討していきたい。 しかし、現状として各施設とも収支が黒字となっており、そこまでには至っていない。

意見等	回答
<p>名護青少年の家の利用者意見においてW i - F i 環境を整えてほしいとあるが、他の施設は整っているのか。</p>	<p>他の施設は電波が届くので、施設の経費の中でW i - F i 環境を整えることができる。しかし、名護青少年の家については電波が届かない場所にあり、外部の工事が必要になる。</p>
<p>W i - F i が必要な理由は何か。</p>	<p>施設で研修するときに、対面（来場）型とオンライン型（Zoom）を組み合わせる実施することがある。そのときにW i - F i が必要となる。</p> <p>【他委員意見1】 ある施設でW i - F i 環境を整えたら、利用者の満足度が上がった。青少年の家もそういう時代だと思う。</p> <p>【他委員意見2】 青少年の家にW i - F i 環境を求めるものなのか。あっても良いとは思いますが、逆に無いことも含めて理解してもらい、宿泊体験してもらうことも良いのではないかと。</p>
<p>生活する中でトイレと風呂場は重要である。名護青少年の家については、長年改善されていない。他の施設も含めて、早急にトイレの洋式化、ウォシュレット導入、多機能トイレ設置、性の多様化への対応など、補正予算を組んでもやるべきである。</p>	<p>名護青少年の家については、今年度に大規模改修の実施設計、次年度に改修工事を実施する予定であり、浴室やトイレの改善に取り組みたい。また、他の施設についても、改善に努めたい。</p>

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立名護青少年の家	対象年度	令和3年度
------	-------------	------	-------

【目次】

I. 履行確認		
1. 維持管理業務	2
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
2. 運營業務	4
(1) 利用実績		
1) 利用者数等		
2) 施設稼働率		
(2) 受付・接客		
(3) 広報		
(4) 情報管理		
(5) 職員研修の実施		
3. 主催事業	5
4. 自主事業	6
II. サービスの質の評価	9
1. 受入事業		
2. 主催・自主事業		
III. サービスの安定性評価(財務状況)	15
1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		
IV. 総合評価	17
1. 目標		
2. 評価結果		

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立名護青少年の家	対象年度	令和3年度
指定管理者	一般財団法人 沖縄美ら島財団 指定期間: H30年4月～H35年3月	所管課	教育庁 生涯学習振興課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○		全職員にて館内清掃・植栽の維持管理を行った。	業務日誌等書類確認	適正	適切に実施されている。今後も日常の清掃に加え、コロナウイルス感染防止の為、施設内の消毒も行うこと。
〈定期清掃〉	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・グリストラップ(原則月1回、利用団体に合わせ月末実施) ・窓ガラス・サッシ拭き(月1回、毎月第1月曜日) ・敷地内の樹木剪定(随時実施) ・キャンプ場、運動広場の芝刈り(随時実施) ・貯水槽掃除(年1回・9/27) ・チリ回収(週2回) ・空調設備清掃(随時実施) 	契約書、報告書等書類確認	適正	適切に実施されている。今後も施設の利用状況等を考慮し、計画的に実施すること。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設職員による点検	○		随時、基本的かつ簡易的な保守・点検を行った。	巡回記録簿等確認	適正	各職員で巡視を行うなど適切に実施されている。今後とも継続すること。
電気設備点検		○	月次点検(2カ月に1回) 5/25.6/14.7/30.9/14.11/24.1/6.3/1 計7回 年次点検(年1回)6/14	契約書、報告書等確認	適正	業者に委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。
消防設備保守点検		○	年2回実施 機器点検 2/8 総合点検 2/8 防火対象物定期点検 3/15	契約書、報告書等確認	適正	業者に委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。
簡易水道設備点検		○	設備点検月1回実施 簡易水道水質検査年1回 7/20	契約書、報告書等確認	適正	業者に委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。
浄化槽設備点検	—	—	浄化槽設置なし(下水道)			
ボイラー設備保守点検		○	月1回実施	契約書、報告書等確認	適正	業者に委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。
昇降機設備保守点検		○	定期点検 年4回 6/8.9/22.11/10.3/24 巡視 年1回12/21 遠隔操作点検 年12回	契約書、報告書等確認	適正	業者に委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安警備		○	毎日 17:00～8:30 常駐1名 保安警備実施 年末年始、職員研修、台風閉所 時 8:30～17:30	契約書、報告書等 確認	適正	適切に実施されている。今後とも注意を怠らないこと。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
1件50万円未満の修繕を実施。	○		計27件(3,164千円) トイレ及び手洗い修繕、消防設備不備箇所修繕、エントランスホール前駐車場アスファルト補修等	完了届、請求書等 確認	適正	適切に実施している。未着手であった修繕にも取り組んでいる。所管課と連携を図りながら、計画的な修や予防修繕に努める。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
当初予算 0千円	—	—				・利用者の活動や施設運営を踏まえた備品購入を行い、利便性の向上に努めていくこと。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○	○	年2回実施 通報訓練、消火訓練、避難訓練 6/7実施(5/21消防へ届出) 3/7(2/21消防へ届出)	届出等確認	適正	適切に実施されている。マンネリ化しないよう工夫し、体制整備、訓練を実施し、緊急事態発生時に迅速な対応ができるよう努めること。
避難訓練	○	○	年2回実施 通報訓練、消火訓練、避難訓練 6/7実施(5/21消防へ届出) 3/7(2/21消防へ届出)	届出等確認	適正	適切に実施されている。マンネリ化しないよう工夫し、体制整備、訓練を実施し、緊急事態発生時に迅速な対応ができるよう努めること。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料徴収	○		R3年度徴収実績920千円(前年度比108%) 料金徴収フロー図に基づき徴収	領収書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも各種法規や所内ルールに基づき、適切に処理すること。小口現金の管理を適切に行うこと。必要に応じてルール確認研修等を適宜実施すること。
実費負担等徴収	○		R3年度徴収実績976千円(前年度比78%) 料金徴収フロー図に基づき徴収(薪代、シーツ、ランドリー、工作、売店、クリーニング)	領収書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも各種法規や所内ルールに基づき、適切に処理すること。小口現金の管理を適切に行うこと。必要に応じてルール確認研修等を適宜実施すること。

1. 維持管理業務 取組改善案	(1)～(7)すべての項目で概ね適切な維持管理が行われている。今後も、適正な施設の維持管理に努め、建物の長寿命化に向けた予防保全的な修繕も計画的に行うこと。また、委託業務の仕様等の見直しに取り組み、業務の質の向上及び費用の削減に努めること。
--------------------	--

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

	令和2年度実績	事業計画 (目標値)	令和3年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題	
				前年比	計画比		
利用者実数	13,624人	21,115人	11,674人	86%	55%	緊急事態宣言を踏まえた県対処方針に基づいた利用者受入停止及び事業の中止(5月23日～7月11日、7月22日～9月30日)や事業規模の縮小等により目標値には及ばなかった。	
利用者延べ数	<u>14,560人</u>	<u>35,151人</u>	<u>12,986人</u>	89%	37%		
(利用者内訳)	学校教育	5,138人	12,917人	4,472人	87%		35%
	社会教育	638人	1,619人	498人	78%		31%
	その他	8,784人	20,615人	8,016人	91%		39%
利用者延べ数	14,712人	35,151人	12,986人	88%	37%		
(施設内訳)	宿泊室	1,953人	8,130人	2,117人	108%		26%
	研修室	1,382人	5,280人	1,185人	86%		22%
	体育館(プレイホール)	7,983人	11,180人	6,651人	83%		59%
	キャンプ場	193人	410人	335人	174%		82%
	その他	3,201人	10,151人	2,698人	84%	27%	
(利用団体数)	1,210	1,430	1,140	94%	80%		

評価(①利用状況)

-

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

2) 施設稼働率

	令和2年度実績	事業計画 (目標値)	令和3年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
開所日数	298日	311日	251日	84%	81%	緊急事態宣言を踏まえた県対処方針に基づいた利用者受入れ停止等があり、開所日数は少ないが、利用率100%を達成した。
利用日数	298日	311日	251日	84%	81%	
利用率	100%	100%	100%	100%	100%	

施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価(①利用状況)

-

3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
(例) 全職員が対応可能な体制の構築	○		業務連絡帳並びに朝礼及び月会議での情報共有	関係書類等確認	適正	適切に取り組んでいる。今後も職員間の情報共有に努めること。

4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
(例) HP、新聞、館内掲示や配布物による事業等のアピールを実施	○		ホームページの更新・随時(空き室状況含む) 新聞への掲載(主催3回、自主9回実施) かわら版への主催・自主事業を掲載、配布	関係書類等確認	適正	適切に実施されている。広報の方法、時期について工夫が必要。

5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
(例) 個人情報等の適切な管理を実施する	○		個人情報管理担当職員の決定 月例職員会議で所内周知 個人情報書類の管理・適正廃棄 シュレッダーの使用徹底	関係書類等確認	適正	適切に実施されている。今後とも所内ルールの徹底や研修の実施等により全職員の意識の持続・向上に努めること。

6) 職員研修の実施

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
予算205,000円 青少年教育施設職員研修会等 主催・自主事業に係る職員のスキルアップ研修の実施	○		決算67,820円 4/7青少年教育施設職員研修会(糸満青少年の家) 3/10職員スキルアップセミナー(国立沖縄青少年交流の家)	関係書類等確認	適正	適切に実施されているが、新型コロナウイルス感染症対策のため、研修の参加が減少している。今後とも各種研修の受講や所内研修の実施により、職員の技術・指導力の向上等に努めること。

3. 主催事業

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
環境学習 古Tシャツでコースター作り	○		5月22日	どなたでも	20	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

慰霊の日奉仕活動	○		6月20日	一般	設定なし	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
ノルディックウォーキング教室①	○		11月21日	中学生以上	30	19	63%	計画を下回る実績となった。コースの設定や高齢の方や体力的に不安を感じる方にも安心してウォーキングを楽しみながら健康増進を図れるよう工夫し、参加者増加に繋げること。
防災キャンプ	○		11月27日～28日	少年消防クラブ(募集なし)	30	35	117%	計画を上回る実績となった。今後も名護消防本部と連携し、防災キャンプの実施目的を達成できるように、防災教育や訓練、その他救命講習などを検討すること。
親のまなびあいプログラム	○		1月23日	保育園児、幼稚園児の親子	30	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
なんぐすく桜見ウォーク	○		1月30日	小学生以上	50	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
ノルディックウォーキング教室②	○		2月13日	中学生以上	30	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
ナゴランを育てよう	○		2月20日	小学生以上	15	12	80%	計画を下回る実績となった。本事業はヤンバルの植物種の保存の一助となっており、今後も地域連携を図りながら、人材育成を含め郷土の自然保護や環境学習の一環として充実した内容を提供し、参加者増加に努めること。
計					75	66	88%	実施3事業、中止5事業

4. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
GW特別企画 アクティビティ王決定戦	○		4月29日～5月5日	一般	—	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
親子ふれあいキャンプ① 「スプリングキャンプ」	○		5月15日 ～16日	親子(3歳以上)	30	16	53%	計画を下回る実績となった。キャンプ本来の目的である共同生活や集団での協力による役割分担と責任感の意識向上などについて達成が不十分であると感じるところがあった。その辺をどう補っていけるか模索すること。
ホテル観察会 I	○		5月29日	親子(3歳以上)	30	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ホテル観察会Ⅱ	○		6月5日	親子(3歳以上)	30	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
美ら島自然の学び舎 ウミガメ編(普及開発 課連携)	○		6月20日～21日	小学4年 ～中学3年	15	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
初夏の星空観察会	○		8月7日 ～8日	親子(3歳以上)	30	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
親子ふれあいキャン プ② 「カヌーキャンプ」	○		7月3日 ～4日	親子(3歳以上)	30	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
夏鳥を観察しよう	○		7月10日 ～11日	小学5年生以上	20	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
ピザ作り体験	○		9月11日	親子(3歳以上)	30	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
渡り鳥を観察しよう	○		9月25日 ～26日	小学5年生以上	20	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
海洋博公園連携特別 講座 「秋の星空講演会＋ 観察会」	○		10月9日 ～10日	一般(小学生以上)	30	19	63%	計画を下回る実績となった。新型コロナウイルスの影響に伴う学校行事の延期等により参加者の日程が合わず定員割れとなってしまった。募集方法等を工夫し定員割れが起きないように努めること。
親子ふれあいキャン プ③ 「オータムキャンプ」	○		10月16日 ～17日	親子(3歳以上)	30	20	67%	計画を下回る実績となった。新型コロナの影響によりキャンセルが相次いだ。社会情勢等を注視し、参加対象の見直し等、参加者の要望に添えるよう柔軟な対応を心掛けること。
遊びリンピックin沖縄	○		10月23日	一般	100	100	100%	計画通りの実績となった。国立沖縄青少年交流の家等と連携しながらPP竹とんぼ作り等の体験活動を2年ぶりに実施できた。今後も新型コロナウイルス対策を講じた上での実施に努めること。
やんばる自然教室 「名護岳に登ろう」	○		11月7日	一般	30	33	110%	計画を上回る実績となった。本事業の目的であるやんばるの自然について学ぶ機会を十分に提供することができた。高齢者の参加が多い傾向にあることから、今回は簡易的なコースと山頂コースに分けるなどして対応するよう検討すること。

日米国際交流キャンプ	○		11月13日 ～14日	日米の親子 (小学5～6年生)	80	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
親子ふれあいキャンプ④ 「クリスマスキャンプ」	○		12月11日 ～12日	親子(3歳以上)	30	32	107%	計画を上回る実績となった。手指の消毒等、感染対策を講じる事ができるよう、過密スケジュールを避け、時間配分やプログラム全体にゆとりを持たせ展開した。事業の目的の1つである家族間の交流については十分に行うことが出来なかった。今後も社会情勢に合わせ新しい生活様式を意識した、安心・安全な事業を提供していくこと。
第9回名護青少年の家まつり	○		1月29日	一般	—	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
やんばるの生態を学ぼう～樹木を見分けてみよう～	○		2月26日	一般	20	17	85%	計画を下回る実績となった。本事業は年配の方の参加の割合が多いため、安心、安全に参加して頂けるよう感染予防対策等を強化し、参加者増加を図ること。
キッズアドベンチャー	○		3月27日 ～29日	小学4年～中学3年	20	20	100%	計画通りの実績となった。今後も自然環境や生き物たちに興味関心を持って貰うこと、また、希少生物の保護や環境保全について考える機会を提供できるように努めること。
91キロを踏破しよう	○		—	—	20	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
将来の夢は何？	○		—	小学4年～中学3年	20	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
計					290	257	89%	実施8事業、中止13事業

2. 運營業務 3. 自主事業 4. 主催事業 取組改善案	<p>沖縄県感染防止対策認証を受けているが、コロナ禍で利用が減少した宿泊について、感染症対策に取り組みながら、さらに工夫・改善の余地がないか検討する必要がある。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により中止した事業を除き、主催事業・自主事業ともに参加者が計画(定員)を下回るものがあり、プログラムの実施方法、広報の方法、時期等について工夫が必要である。</p>
--	---

II. サービスの質の評価

1. 受入事業

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
		令和2年度評価	令和3年度目標	令和3年度評価			
維持管理業務	研修で利用する施設・設備・用具について	〈満足度〉91.4% ・とても良い 61.1%(22票) ・良い 30.6%(11票) ・普通 5.6%(2票) ・悪い 2.8%(1票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉94.7% ・とても良い 47.4%(9票) ・良い 47.4%(9票) ・普通 5.2%(1票) ・悪い 0%(0票)	S	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の約95%の利用者が良い以上の評価をしており概ね満足していただいていると思われる。 ・利用者の活動目的達成のため徹底したサポートを行った。 ・清掃活動が低下する事が無いよう清掃等使用する用具を随時チェックし、利用しやすい環境となるよう務めた。 ・コロナ禍によりオンライン会議での施設利用も見られることから、無料Wi-Fiの整備を検討したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の満足度は高い。 ・今後も、利用者の意見を参考に、点検や説明を丁寧に行うとともに、施設の維持・管理に努めること。
		(良い意見) <ul style="list-style-type: none"> ・全て整えられていて利用しやすかったです。 ・体育館がきれいでも良かった。 ・調理器具や体育館用具など道具が揃って満足でした。 (悪い意見) <ul style="list-style-type: none"> ・掃除用具使いづらい物がありました(掃除機など) ・旧炊飯棟の排気がうまく出来るようにした方が良い。(ぜんそく持ちの子がきになった) 	(良い意見) <ul style="list-style-type: none"> ・広大な敷地で子供達とても楽しそうにしました。 ・そうじ道具やリネン室も分かりやすい場所にとっても便利でした。 ・廊下の消灯早めていただいてありがとうございます。 ・きれいな施設でした! ・無料Wi-Fiを設置してください。 (悪い意見) <ul style="list-style-type: none"> ・無料Wi-Fiを設置してください。 ・掃除機が吸わなかった。 				
維持管理業務	宿泊で利用する施設・設備・用具について	〈満足度〉86.1% ・とても良い 52.8%(19票) ・良い 33.3%(12票) ・普通 8.3%(3票) ・悪い 5.6%(2票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉95.2% ・とても良い 42.9%(9票) ・良い 52.4%(11票) ・普通 0%(0票) ・悪い 4.7%(1票)	S	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の約95.3%の利用者が良い以上の評価をしており概ね満足していただいていると思われる。 ・入所時に部屋の利用方法や防寒着使用等の説明を徹底し、トラブルなく快適に利用できるよう丁寧な指導を心がけた。 ・当日使用する各部屋および共用部について随時チェック、整理整頓し快適な研修環境となるように努めた。 ・施設利用者による清掃箇所まで追いつかない部分やそれ以外で不十分な箇所については、職員による清掃を行い、環境整備を徹底し、施設の衛生美化維持を保つように心がけた。 ・利用者の声を受け、補充し迅速に対応した。今後も利用者が施設を快適に利用できるよう努めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の清掃等を工夫し、利用者の満足度の向上に努めること。 ・修繕が必要な箇所は、所管課と連携し、計画的に対応すること。
		(良い意見) <ul style="list-style-type: none"> ・古いけどきれいに使用されている。 ・団体生活として色々融通してくれて利用しやすかった。 ・キャンプ場で野営をするにも設備が整って、安心しました。 (悪い意見) <ul style="list-style-type: none"> ・掃除用具入れを開けてみると、道具がバラバラだったのが気になりました。 ・部屋、廊下が汚れていたのが、少し気になりました。 ・大部屋、各部屋へ見合った個数の扇風機が欲しいです。 	(良い意見) <ul style="list-style-type: none"> ・色々相談に乗ってくれてすべて1フロアですんで良かったです。 ・窓も大きく、換気がしやすく、広くて良かったです。 ・部屋も広く使いやすかった。 (悪い意見) <ul style="list-style-type: none"> ・照明が暗い、蛍光灯の点滅が多々あります。 ・体育館を使用後、清掃しましたがほこりやゴミがすごくたまっている所がありました。 ・当日の気温によって暖房などを入れてほしかった。 				
維持管理業務	浴室・トイレの施設・設備について	〈満足度〉88.9% ・とても良い 41.7%(15票) ・良い 47.2%(17票) ・普通 11.1%(4票) ・悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉71.4% ・とても良い 38.1%(8票) ・良い 33.3%(7票) ・普通 14.3%(3票) ・悪い 14.3%(3票)	B	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の71.4%の利用者が良い以上の評価をしていただいた。 ・大浴場の排水詰まりについては回収ネットの取替の指導を徹底している。その他、応急で処置を施すも根本的な解決に至っておらず、一度に大勢で利用すると水がはげきらない状態である。衛生的にも悪く、水溜まりや苔等により滑って転倒する危険があるなど安全確保の観点からも早急に改善が必要である(引き続き県と修繕等について相談していきたい)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・浴室の排水については、大規模な改修が必要となるため所管課としても連携して取り組みたい。
		(良い意見) <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ、浴室きれいで、浴室の掃除のデッキブラシを子供達が楽しそうにやっていた。 ・大浴場が気持ち良かったです。 (悪い意見) <ul style="list-style-type: none"> ・利用前に、他校が利用していたからかと思いますが、水がなかなか流れず、困りました。(髪の毛が詰まっていた) 	(良い意見) <ul style="list-style-type: none"> ・今回、コロナの影響で風呂に浸かれなかったのが残念。 ・スペースも広く、大人数で利用しやすく良かったです。 ・シャワー、ホースが抜けているものがあったが、とてもきれいでした。 (悪い意見) <ul style="list-style-type: none"> ・水がたまる。排水 ・浴室のシャワー等の破損が目立った。 ・浴室の排水管につまりがみられました。 				

評価項目	第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	令和2年度評価	令和3年度目標	令和3年度評価			
維持管理業務	食堂の施設・設備について 〈満足度〉97.1% ・とても良い 64.7%(22票) ・良い 32.4%(11票) ・普通 2.9%(1票) ・悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉94.1% ・とても良い 70.6%(12票) ・良い 23.5%(4票) ・普通 2.9%(1票) ・悪い 5.9%(0票)	S	・全体の94%の利用者が良い以上の評価をしており概ね満足していただいていると思われる。 ・利用者の活動内容や時間に合わせ食時間等を調整するなどし利用者サービスの向上を図った。 ・コロナ対策含め、安全衛生徹底のため、入室前の手洗い(手洗い場の案内含む)・手指消毒徹底のアナウンスを継続して行っていく。 ・食堂内および入口周辺の清掃・清潔管理を継続して行っていく。	・利用者意見を踏まえ、利用者が快適に利用できるよう取り組んでいる。 ・今後も利用者に満足してもらえるよう努めること。
運営業務	食堂の提供するメニューについて 〈満足度〉97% ・とても良い 69.7%(23票) ・良い 27.3%(9票) ・普通 0%(0票) ・悪い 3%(1票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉88.2% ・とても良い 70.6%(12票) ・良い 17.6%(3票) ・普通 11.8%(2票) ・悪い 0%(0票)	A	・全体の88.2%の利用者が良い以上の評価をしており概ね満足していただいていると思われる。 ・アレルギー調査を基に献立して頂き内容にも満足頂いていた。また、質、量、栄養バランス等が良くメニューも好評を得ている。外国人へのリクエストにも臨機応変に対応していただき好評を得た。 ・食事については、健康な身体づくりの観点から内容のバランスや必要な量、カロリーや食事を構成する栄養素などを十分に考えて作られている事等を、施設利用打合せ等で丁寧に説明を行っていく。標準的な量に不安がある利用者にはおやつとして果物等を持参されることを引き続き提案していく。	・利用者の満足度は概ね良い。 ・今後も食堂委託業者との連携を密にして、利用者の立場に立った対応に努めること。
運営業務	施設が提供する活動プログラムについて 〈満足度〉95.7% ・とても良い 82.6%(19票) ・良い 13%(3票) ・普通 0%(0票) ・悪い 4.3%(1票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% ・とても良い 73.3%(11票) ・良い 26.7%(4票) ・普通 0%(0票) ・悪い 0%(0票)	S	・全利用者が良い以上の評価をしており満足していただいた。 ・引き続き利用団体の活動目的および特徴を理解し、コロナガイドラインに沿って、プログラムを共に考え分かりやすい指導を心がける。また、新規プログラムを開発し、幅広いニーズに応えられるようにしたい。	・利用者の満足度は高い。 ・今後も利用者の立場に立った対応を心がけること。

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和2年度評価	令和3年度目標	令和3年度評価			
運営業務 電話や窓口での対応、プログラムの指導について	<満足度>100% ・とても良い78.1%(25票) ・良い 21.9%(7票) ・普通 0%(0票) ・悪い 0%(0票)	<満足度>90%	<満足度>90.0% ・とても良い65.0%(13票) ・良い 25.0%(5票) ・普通 5%(1票) ・悪い 5%(1票)	S	・全体の90%の利用者が良い以上の評価をしており概ね満足いただいていると思われる。 ・荒天時が続いている時等、ハイキングや登山コースにおいて危険箇所がある場合は、職員間で情報を共有し、利用者に対しても細かく情報を提供、説明し、安全に利用していただいた。 ・コロナ感染拡大予防ガイドラインの順守や取り組み等について丁寧に説明し、安心・安全に利用していただけよう務めた。今後も分かりやすい説明を心がける。	・今後もわかりやすく、丁寧な対応や指導に努めること。 ・常に安全対策にも留意すること。
	(良い意見) ・急なプログラムの時間変更にも、対応していただき助かりました。 ・たくさん指導を頂き助かりました。 ・色々質問してしまいましたが、とても細かく答えて下さり、助かりました。 (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・親切な対応ありがとうございました。 ・質問にもすぐに答えていただき、不安な部分はほぼ解消できました。工作体験も分かりやすく体験させてとても良かったと思いました。 ・担当の対応が良くスムーズに行う事ができた。 ・コロナの感染者について報告や部屋の配置などご提案いただき、とても丁寧に安心して利用できました。 ・丁寧に対応していただきました。 (悪い意見) ・野外炊飯では、子ども達が考えて動く時間が少なかった。※マイクで常に指示されると受け身になるため。			
運営業務 施設の利用料金について	<満足度>94.4% ・とても良い72.2%(26票) ・良い 22.2%(8票) ・普通 5.6%(2票) ・悪い 0%(0票)	<満足度>90%	<満足度>100% ・とても良い71.4%(15票) ・良い 28.6%(6票) ・普通 0%(0票) ・悪い 0%(0票)	S	・全利用者が良い以上の評価をしており概ね満足していただいていると思われる。 ・利用団体の免除の有無に係わらず、均一なサービスを提供するよう心がけた。また、今後も安価によるサービス低下ならびに施設の不備、不便とならないよう徹底したい。	・利用者の満足度は高い。 ・今後も利用したくなるような料金設定とともに、サービスの低下とならないよう心がけること。
	(良い意見) ・免除があり助かる。 ・利用料金が良心的でありがたかった。 (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・とても良いと思います。 ・免除対象。 (悪い意見) ・なし			
運営業務 食事料金について	<満足度>88.6% ・とても良い57.1%(20票) ・良い 31.4%(11票) ・普通 11.4%(4票) ・悪い 0%(0票)	<満足度>90%	<満足度>85.0% ・とても良い50.0%(10票) ・良い 35.0%(7票) ・普通 15.0%(3票) ・悪い 0%(0票)	A	・全体の85%の利用者が良い以上の評価をしており概ね満足していただいていると思われる。 ・アンケートの結果を食堂とも共有し、適時改善を図っていききたい。	・利用者が満足し、納得できるメニュー内容と料金になるよう食堂委託業者と連携し、適切に対応すること。
	(良い意見) ・満足できた朝食内容でしたので高いな～とは感じなかったです。 ・安い値段でおいしく、お腹いっぱい食べることができました。 (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・ボリュームで健康的な食事でした。とても安いと思います。 (悪い意見) ・なし			

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均

各評価項目においてはそれぞれの満足度

S : 90%以上

A : 80%以上、90%未満

B : 70%以上、80%未満

C : 70%未満

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段階の割合、3段階評価の場合上位の割合)

ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

II. サービスの質の評価

2. 主催・自主事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和2年度評価	目標	令和3年度評価			
運営業務（主催・自主事業） 事前の広報について	<p>〈満足度〉95.7%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い 51.3%(59票) ・良い 44.3%(51票) ・普通 0%(0票) ・悪い 4.3%(5票) <p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スケジュールが分かりやすく良かったです。(慰霊の日奉仕活動) ・図書館+ホームページちょうど良いと思います。(ホテル観察会Ⅱ) ・過去に参加したので、連絡していただきました。(やんばるの生態を学ぼう) <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと広報してもいいと思う。(火星準大接近) ・新聞にも載せていたら、なお良かった。 ・広報に気づきませんでした。(やんばるの生態を学ぼう) ・広報の方法を工夫して下さい。(ノルディック) 	<p>〈満足度〉90%</p>	<p>〈満足度〉94.9%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い 35.4%(28票) ・良い 59.5%(47票) ・普通 0%(0票) ・悪い 5.1%(4票) <p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常に良かったです。(スプリングキャンプ) ・もっと多くの方にこの講座を知ってほしいと思います。 <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友人が知らせてくれなかったら、分らなかっただろう。今回はたまたま見つけたけど、ほかにもあるらしいのにいつも終わってから。(ノルディックウォーキング) ・レキオの告知が少なすぎる。 	S	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に約95%とほとんどのの方が満足して頂いている。時間の掲載等細かな情報も掲載するようにし、名護市情報誌の市民の広場を積極的に活用していきたい。 ・引き続き名護青少年の家の近隣の公共施設等を活用しチラシ配布や告知ポスター等を掲示していただければ協力依頼を行っている。 ・新聞等(レキオ)については、各事業毎に掲載の申請を行っているが、新聞各社の情報量に限りがある為、掲載の可否については調整によるところである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の満足度は高いので、引き続き良好な広報活動に努めること。 ・広報不足を指摘する意見もあるので、広報の方法については引き続き工夫が必要。
運営業務（主催・自主事業） 電話や窓口の対応について	<p>〈満足度〉99.3%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い 56.9%(87票) ・良い 42.5%(65票) ・普通 0%(0票) ・悪い 0.7%(1票) <p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・反応が早く、対応も良。(ホテル観察会Ⅰ) ・親切な対応で好感が持てた。(ホテル観察会Ⅰ・Ⅱ)(慰霊の日奉仕活動) ・事業、パンフ、カリキュラムの送付は良いと思う。(ナゴランを育てよう) <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所の説明が分かりづらい。(ナゴランを育てよう) 	<p>〈満足度〉90%</p>	<p>〈満足度〉100%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い 58.0%(47票) ・良い 42.0%(34票) ・普通 0%(0票) ・悪い 0%(0票) <p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丁寧でした。問題ありません。良い。(スプリングキャンプ) ・事前に要綱・コース地図を尋ねたらプリントアウトしてくれた。うれしかった。(ノルディックウォーキング) 	S	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に満足して頂いた。名護青少年の家の事業に参加されたことが無い方は内容を含め雰囲気等も分からないことが多く不安な面があるとと思われることから特に親切丁寧な対応を心がけた。 ・コロナ対策等についても丁寧な説明を心がけ、安心してご参加いただけるよう務めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の満足度は高く、適切な対応ができていると考えられる。
運営業務（主催・自主事業） 事業の内容について	<p>〈満足度〉100%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い 67.0%(122票) ・良い 33.0%(60票) ・普通 0%(0票) ・悪い 0%(0票) <p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴重な体験ができて良かった。(ホテル観察会Ⅰ) ・職員の方々が多くてありがたいと思った。(ホテル観察会Ⅰ) ・初体験で楽しかった。子ども達も楽しそうだった。(ピザ作り体験) ・ピザ釜から作るのが良い。(ピザ作り体験) ・専門の先生から貴重な話も聞けて良かったです。子供達のためプログラムもあり、安心して受講できました。(体験活動推進員養成講座+やんばる自然教室) <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの運営がまるでなっていない。(火星準大接近) ・火星以外の望遠鏡がスタンバイできたのが21:15でした。もっと早く見たかったです。(火星準大接近) 	<p>〈満足度〉90%</p>	<p>〈満足度〉97.6%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い 65.4%(53票) ・良い 32.9%(27票) ・普通 0%(0票) ・悪い 2.4%(2票) <p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも、対策して頂き良かった。(スプリングキャンプ) ・経験者コースに参加、ゴールしてからの疲労度が丁度いい。最後の階段はキツかった。(ノルディックウォーキング) ・ダッチオープンのごはん最高でした。 ・何よりスタッフの皆さんがフレンドリーに対応して下さり安心して楽しい時間を過ごすことができました。 ・子供達は他の家族と食事づくりなどいい体験になったと思います。 ・スノードームづくり、クリスマスコンサートの開催など、すごく良かったです。次回また参加したいと思います。 ・食事のメニューがとても良かった。ケーキも人家族に一台ずつあり、子供達のデモンションが高かった(クリスマスキャンプ) <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コース再考をお願いします。(ノルディックウォーキング) ・夜22:30を過ぎた後もトランプして大きな声で騒がれていた方がいて、子供が寝付けないのが残念でした。就寝時間を守るよう強く言って頂けると、小さい子供がいる人には助かります。(クリスマスキャンプ) 	S	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に約98%とほとんどのの方が満足して頂いている。前年度のアンケートから参加者からの要望を洗い出し、できる範囲内で内容を取り入れるように努めた。前年同様にコロナ禍で開催した事業については規模を縮小するなどし行った。今後も安全・安心を第一に名護青少年の家ならではの体験を提供していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の満足度は高く、コロナ対策をした上で自然体験的な学習機会を提供できている。 ・悪い意見については、今後改善していきけるように対策を行うこと。

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題		
	令和2年度評価	目標	令和3年度評価				
運営業務 (主権・自主事業)	講師の進め方について	〈満足度〉97.1% ・とても良い62.3%(104票) ・良い 34.7%(58票) ・普通 0%(0票) ・悪い 3.0%(5票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉98.8% ・とても良い67.9%(57票) ・良い 30.9%(26票) ・普通 0%(0票) ・悪い 1.2%(1票)	S	・全体的に約99%とほとんどの方が満足して頂いている。ナゴランを育てようややんばるの生態を学ぼうの事業においては、希少植物など専門性の高い内容を提供できるよう徹底して行った。実勢にランを着生させる技術の実践は満足度が高いため、今後も講師と事業内容等の共有や連携を密にし満足度の高い内容を提供できるよう取り組んでいきたい。	・利用者の満足度は高く、専門家講師による専門的で実践的な学習プログラムを提供できている。 ・講師の話し方、歩く速度等の利用者からの要望については講師と共有し、今後の活動に生かすこと。
		(良い意見) ・スムーズに進んだ。(慰霊の日奉仕活動) ・分かりやすく説明してくれました。(慰霊の日奉仕活動) ・大変良かった、生徒も。(ナゴランを育てよう) ・接しやすく、要領も良かった。(ピザ作り体験) ・講義の時間が少し長いと感じたが、説明が丁寧でより専門性の高い知識を得られたことが良かった。(やんばるの生態を学ぼう) ・進め方も良かったですが、資料も分かりやすくありがたかったです。(火星準大接近) (悪い意見) ・スライドで使っていた絵が分かりやすかったので、資料にも入れて欲しい。(ホタル観察会 I) ・日食ってどんな現象なのかについて、模型等を使って子どもに分かりやすく話してほしいと思いました。(部分日食鑑賞会) ・声が聞き取れない。(やんばるの生態を学ぼう) ・子どもが理解できず落ち着きがなかった。長時間だった。(オータムキャンプ) ・星…小さい子どもは眠さとの闘い、テントにもどれなくなる恐れがあるのに暗くしてスライドを見るのはとても厳しい、しかも内容も子供には難しい。(オータムキャンプ)		(良い意見) ・スムーズでよかった。もう少しハッキリ言ってもらった方がよかった。(スプリングキャンプ) ・大人が楽しめる内容だったので子供向けの作業もあると楽しそう。アザンのクラフトも良かったです。とても興味深く楽しかったです。どちらも貴重なお話を開けたのでとても良かったです。(オータムキャンプ) ・とても分かりやすかったです。(ナゴランを育てよう) ・先生の歩くのが速かった。(やんばるの生態を学ぼう)			
運営業務 (主権・自主事業)	参加費について	〈満足度〉97.6% ・とても良い58.2%(99票) ・良い 39.4%(67票) ・普通 0%(0票) ・悪い 2.4%(4票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉98.8% ・とても良い63.4%(52票) ・良い 35.4%(29票) ・普通 0%(0票) ・悪い 1.2%(1票)	S	・全体的に約99%とほとんどの方が満足して頂いている。特にキャンプ事業においては、参加費が高いと家族全員での参加の場合、費用負担が大きくなるため、わずかに収入が上回る程度に料金を設定した。 ・コロナ禍で開催した事業については、部分的な参加を可能としその分の費用を免除(キャンセル料なし)するなど費用負担のイメージとにならないよう丁寧な説明と対応を心掛け準備、対応した。 ・各プログラムの内容をブラッシュアップし満足度を高め、参加費で苦情が出ないように心掛けたい。	・利用者の満足度は高く、適切な参加費の設定ができていますので、引き続き費用対効果を考慮した参加費設定に努めること。
		(良い意見) ・適額です。(ホタル観察会 I、II)(ナゴランを育てよう) ・こんなに安くていいんでしょうか。(ホタル観察会 II) ・どちらかというと安すぎるほど。(ノルディック) ・食事(おいしかったです)と入浴込みで、とてもありがたい。(ノルディック) ・安くてびっくり。(秋の星空観察会) (悪い意見) ・もう少し安くても。(ホタル観察会 II)		(良い意見) ・安い。良いと思う。できるだけ安い方がよいです。(スプリングキャンプ) カレーじゃなくキャンプでの新しいメニューだったので勉強になりました。(オータムキャンプ) ・高くない。 ・おみやげの(苗)まで、ありがとうございます。(ナゴランを育てよう)			

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	令和2年度評価	目標	令和3年度評価		
1. 受入事業 〈満足度〉 93.0% 2. 主催・自主事業 〈満足度〉 98.1% 総合評価 〈満足度〉 96.7% 1. 受入事業 2. 主催・自主事業 総合評価 (各評価項目の平均)		〈満足度〉 90%	1. 受入事業 〈満足度〉 90.6%	評価 (②満足度) -	全体として95.9%の満足度を得ることができた。今後も利用者に満足していただけるサービスの提供および主催・自主事業における学びの機会や体験活動等の提供に努める。
			2. 主催・自主事業 〈満足度〉 98.0%		

【評価基準 (②満足度)】
 総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度
 S : 90%以上
 A : 80%以上、90%未満
 B : 70%以上、80%未満
 C : 70%未満

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点で価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

1. 受入事業 2. 主催・自主事業 II. サービスの質の評価 取組改善案	<ul style="list-style-type: none"> アンケートの結果から、受入事業、主催・自主事業ともに利用者のニーズに即した適切な対応ができています。 利用者からの声を今後の事業に生かし、恒常的なサービスの質の維持・向上に努めること。 蛍光灯の点滅等を指摘する意見もあったことから、施設・設備・用具の点検、清掃等を徹底し、環境整備に努めること。なお、浴室に関する意見については、所管課としても大規模改修に向けて取り組みたい。
---	---

Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 事業収支

(1) 収入

(単位:千円)

収入項目	令和2年度 実績	事業計画	令和3年度 実績	前年比	計画比	特記事項	
計	849	1,286	920	108%	72%		
利用料金収入	宿泊室	337	550	486	144%	88%	
	キャンプ場	8	45	12	150%	27%	
	研修室及び訓練室	63	100	52	83%	52%	
	プレイホール(体育館)	441	591	370	84%	63%	
指定管理料	40,720	40,720	40,720	100%	100%		
計	1,255	925	976	78%	106%		
自主事業収入	主催事業収入	17	20	18	106%	90%	
	自主事業収入	637	334	327	51%	98%	
	事業収入その他(薪代・シャツ代等)	601	571	631	105%	111%	
その他収入(自販機電気料等)	68	70	74	109%	106%		
雑収益	618	3,035	3,379	547%	111%	雇用調整助成金	
合計(A)	43,510	46,036	46,069	106%	100%		
(現状分析・課題)							
R3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為の利用者の受入れ停止並びに臨時閉所等の影響により、利用料金収入が対前年比108%、自主事業収入が対前年比78%であった。また、今年度も雇用調整助成金の申請・給付により雑収益があった。先述の通り新型コロナウイルス感染症拡大防止の為の利用者の受入れ停止等により夏休み等の利用者が激減したが雇用調整助成金を収入に加えたことから、収入全体では対前年比106%と微増となった。							

(2) 支出

(単位:千円)

支出項目	令和2年度 実績	事業計画	令和3年度 実績	前年比	計画比	特記事項	
人件費	26,168	22,359	21,526	82%	96%		
賃金	0	0	0	-	-		
報償費	108	88	84	78%	95%		
旅費	21	205	57	271%	28%		
計	7,544	10,243	8,854	117%	86%		
需用費	消耗品費	1,080	1,180	1,214	112%	103%	
	燃料費	162	264	114	70%	43%	
	印刷製本費	0	40	0	-	0%	
	光熱水費	4,328	6,067	4,362	101%	72%	
	修繕料	1,974	2,692	3,164	160%	118%	
	その他	0	0	0	-	-	
計	1,030	662	892	87%	135%		
役務費	通信運搬費	322	303	335	104%	111%	
	手数料	0	0	2	-	-	
	損害賠償保険料	152	175	353	232%	202%	
	火災保険料	309	160	177	57%	111%	
	自動車保険料	0	24	25	-	104%	
その他	247	0	0	0%	-		
委託料	7,171	6,771	6,822	95%	101%		
使用料及び賃借料	447	978	712	159%	73%		
備品購入費	0	0	0	-	-		
負担金	84	83	12	14%	14%		
減価償却費	48	47	107	223%	228%		
間接経費	0	2,500	2,500	-	100%		
計	2,400	1,951	2,295	96%	118%		
公課費	消費税相当額分	2,400	1,951	2,295	96%	118%	
	その他公課費	0	0	0	-	-	
その他	0	149	226	-	152%		
合計(B)	45,021	46,036	44,087	98%	96%		
(現状分析・課題)							
R3年度は、施設整備等の強化(アフターコロナを見据えた利用者の安全確保並びにサービス向上のため)により、未着手であった小規模修繕を実施し修繕費が対前年度比160%(60%増)となった。光熱水費においては新型コロナウイルス感染症拡大防止の為の利用者の受入れ停止並びに臨時閉所等の影響により利用者が激減したことから、ほぼ前年度同様となった。消耗品費においては10月以降に宿泊利用が増える傾向にあったため、清掃活動用品の補充やシャツクリーニングの増により対前年度比112%(12%増)となった。人件費については、専門職員1名減による宿直手当や福利厚生費の縮減により対前年度比82%(18%減)となり、支出全体で、対前年度比98%(2%減)となった。							

2. 経営分析指標

評価指標	令和2年度 実績	事業計画	令和3年度 実績	前年比	計画比	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B)) (単位:千円)	-1,511	0	1,982	-131%	-	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(B))	-3.4%	0.0%	4.5%	-134%	-	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	2.0%	2.8%	2.0%	102%	71%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	58.1%	48.6%	48.8%	84%	101%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	15.9%	14.7%	15.5%	97%	105%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数) (単位:円)	3,092	1,310	3,395	110%	259%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数) (単位:円)	2,797	1,158	3,136	112%	271%	
(現状分析・課題)						
前年度まで支出が収入を上回っていたが、今年度は、収入増及び支出減により、収入が支出を上回った。 また、利用者数の減少が続いていることから、「利用者あたり管理コスト」及び「利用者あたり自治体負担コスト」が計画値よりも高い状態である。						

評価(③財務状況)	-	【評価基準(③財務状況)】 収益率(事業収支/収入合計) A: 0%以上 B: -5%以上、0%未満 C: -5%未満
-----------	---	---

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	コロナ禍において、利用料金収入及び事業収入並びに改善コストの改善は容易ではないが、感染症対策を徹底した上で取り組める事業の充実を図ること。 また、施設の長寿命化のための修繕、安全・快適な環境づくりに取り組み、適切に予算を執行すること。
----------------------------------	--

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものなのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等其他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	35,151人	35,717人	36,292人	36,876人	
	②満足度	満足度	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	

2. 評価結果

評価項目	評価指標	令和2年度実績	事業計画(目標値)	令和3年度実績	令和4年度実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	令和4年度目標値	
					前年比	計画比					
成果指標	①利用状況	利用者数	14,560人	35,151人	12,986人	89%	37%	緊急事態宣言を踏まえた県対処方針に基づいた利用者受入停止及び事業の中止(5月23日～7月11日、7月22日～9月30日)や事業規模の縮小等により目標値には及ばなかった。	-	沖縄県感染防止対策認証を受けているが、コロナ禍で利用が減少した宿泊について、感染症対策に取り組みながら、さらに工夫・改善の余地がないか検討する必要がある。 新型コロナウイルス感染症の影響により中止した事業を除き、主催事業・自主事業ともに参加者が計画(定員)を下回るものがあり、プログラムの実施方法、広報の方法、時期等について工夫が必要である。	35,717人
	②満足度	満足度	96.7%	90.0%	95.9%	99%	110%	・全体的に適切な対応ができていと考えられる。 ・今後も各評価項目の目標の達成に向けて、職員同士で研鑽を積み、気付いたことを教え合いながらサービスの維持・向上に努めること。	-	・アンケートの結果から、受入事業、主催・自主事業ともに利用者のニーズに即した適切な対応ができてい。 ・利用者からの声を今後の事業に生かし、恒常的なサービスの質の維持・向上に努めること。 ・蛍光灯の点滅等を指摘する意見もあったことから、施設・設備・用具の点検、清掃等を徹底し、環境整備に努めること。なお、浴室に関する意見については、所管課としても大規模改修に向けて取り組みたい。	90%以上
財務指標	③財務状況	収益率	-3.4%	0.0%	4.5%	-134%	-	前年度まで支出が収入を上回っていたが、今年度は、収入増及び支出減により、収入が支出を上回った。 また、利用者数の減少が続いていることから、「利用者あたり管理コスト」及び「利用者あたり自治体負担コスト」が計画値よりも高い状態である。	-	コロナ禍において、利用料金収入及び事業収入並びに改善コストの改善は容易ではないが、感染症対策を徹底した上で取り組める事業の充実を図ること。 また、施設の長寿命化のための修繕、安全・快適な環境づくりに取り組み、適切に予算を執行すること。	0%以上
活動指標	④重点取組事項	自主事業の充実	383人	290人	257人	67%	89%	中止した事業を除き、計画比89%となった。 新型コロナウイルスの影響に伴う学校行事の延期等により参加者の日程が合わず定員割れとなった事業があった。	-	募集方法等を工夫し定員割れが起きないように努めること。	480人
総合評価	緊急事態宣言を踏まえた県対処方針に基づいた利用者受入停止により利用者数など目標値に届かないものもあったが、施設の管理は適正に行われている。 サービスにおいても利用者の満足度は高く、財務状況についても事業収支が改善しているため、指定管理者による施設の管理運営は適切に行われている。										

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

S：110%以上

A：100%以上、110%未満

B：80%以上、100%未満

C：80%未満

②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

S：90%以上

A：80%以上、90%未満

B：70%以上、80%未満

C：70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

A：0%以上

B：-5%以上、0%未満

C：-5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

S：目標を大きく上回る

A：目標を概ね達成

B：目標を下回る

【総合評価基準】

総合評価基準	
S	40点以上 <small>かつ各評価項目においてC評価がないこと</small>
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

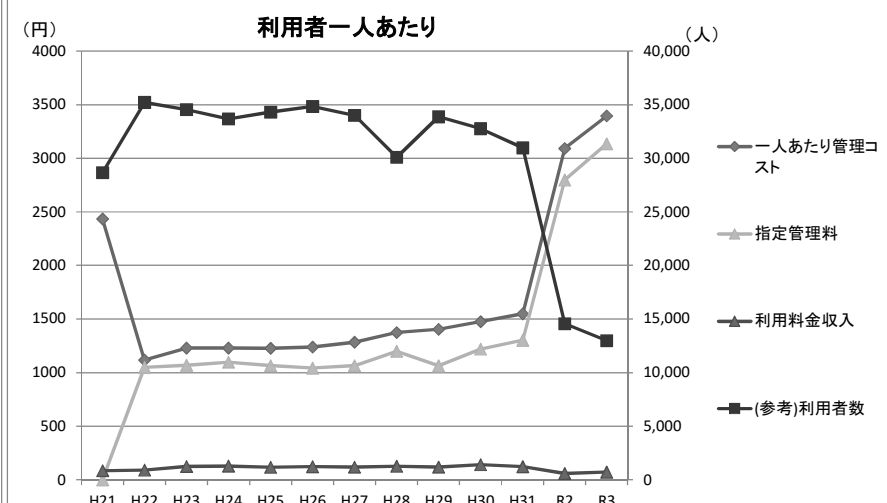
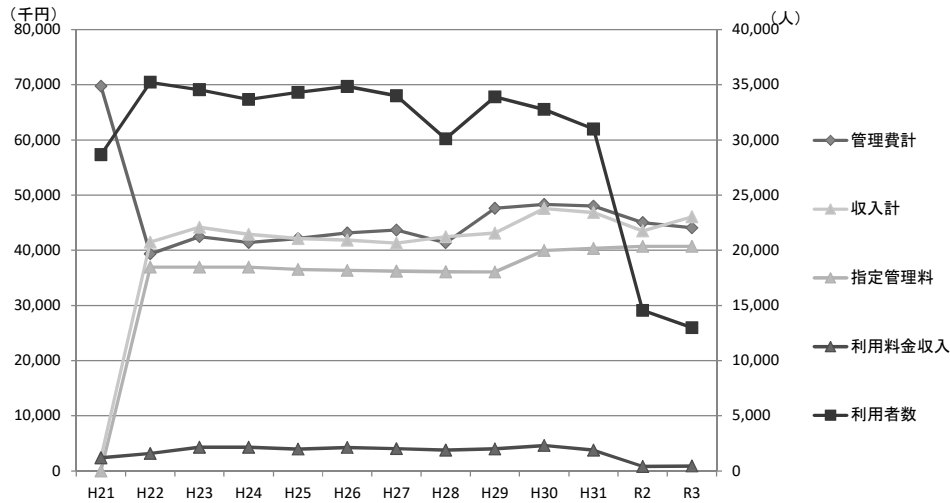
【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

施設名称: 沖縄県立名護青少年の家

指標	単位	直営									指定管理														
		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4				
成果指標	利用者数	目標	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33,507	34,046	34,595	35,151	35,717			
		実績	人	-	-	-	-	-	-	-	28,659	35,216	34,546	33,677	34,316	34,837	34,003	30,099	33,886	32,767	30,989	14,560	12,986	-	
		目標比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	97.8%	91.0%	42.1%	36.9%	-
		H21比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	123%	121%	118%	120%	122%	119%	105%	118%	114%	108%	44%	42%	-	
財務指標	指定管理料	千円	-	-	-	-	-	-	-	0	36,942	36,942	36,942	36,529	36,350	36,206	36,103	36,051	39,980	40,350	40,720	40,720	-		
	原負担割合(指定管理料/管理費計)	%	-	-	-	-	-	-	-	0.0%	93.9%	87.0%	89.2%	86.7%	84.2%	82.9%	87.3%	75.7%	82.7%	84.1%	90.4%	92.4%	-		
	利用料金収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	2,433	3,198	4,307	4,310	3,973	4,274	4,052	3,787	4,030	4,632	3,797	849	920	-		
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-	100.0%	7.7%	9.8%	10.0%	9.4%	10.2%	9.8%	8.9%	9.3%	9.7%	8.1%	2.0%	2.0%	-		
	事業収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	0	592	692	664	649	326	1,050	2,497	2,901	2,909	2,654	1,255	976	-		
	その他収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	0	741	2,231	975	979	897	0	90	125	51	54	686	3,453	-		
	収入計	千円	-	-	-	-	-	-	-	2,433	41,473	44,172	42,891	42,130	41,847	41,308	42,477	43,107	47,572	46,855	43,510	46,069	-		
	管理費計	千円	-	-	-	-	-	-	-	69,751	39,342	42,447	41,413	42,130	43,172	43,666	41,361	47,600	48,325	48,003	45,021	44,085	-		
	収支	千円	-	-	-	-	-	-	-	-67,318	2,131	1,725	1,478	0	-1,325	-2,358	1,116	-4,493	-753	-1,148	-1,511	1,984	-		
	収益率(収支/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-2766.9%	5.1%	3.9%	3.4%	0.0%	-3.2%	-5.7%	2.6%	-10.4%	-1.6%	-2.5%	-3.5%	4.3%	-		
/単位	一人あたり管理コスト	円	-	-	-	-	-	-	2434	1,117	1,229	1,230	1,228	1,239	1,284	1,374	1,405	1,475	1,549	3,092	3,395	-			
	一人あたり指定管理料	円	-	-	-	-	-	-	0	1,049	1,069	1,097	1,064	1,043	1,065	1,199	1,064	1,220	1,302	2,797	3,136	-			
	一人あたり利用料金収入	円	-	-	-	-	-	-	85	91	125	128	116	123	119	126	119	141	123	58	71	-			

※施設毎に、経営状況を分析する上で必要となる指標の加除可



特記事項 ※年度毎の変動について要因分析を記載

R2、3年度	利用者数の減については、新型コロナウイルス感染症対策のための利用者受入れ停止による。
H31年度	利用者数の減については、新型コロナウイルス感染症対策のための利用者受入れ停止による。
H30年度	利用者数の減については、学校教育関係利用者(主に中学校)の減による減。
H29年度	利用者数の増については、その他利用者の増による増。 管理費の増については、需用費(主に消耗品、光熱水費)の増による増。

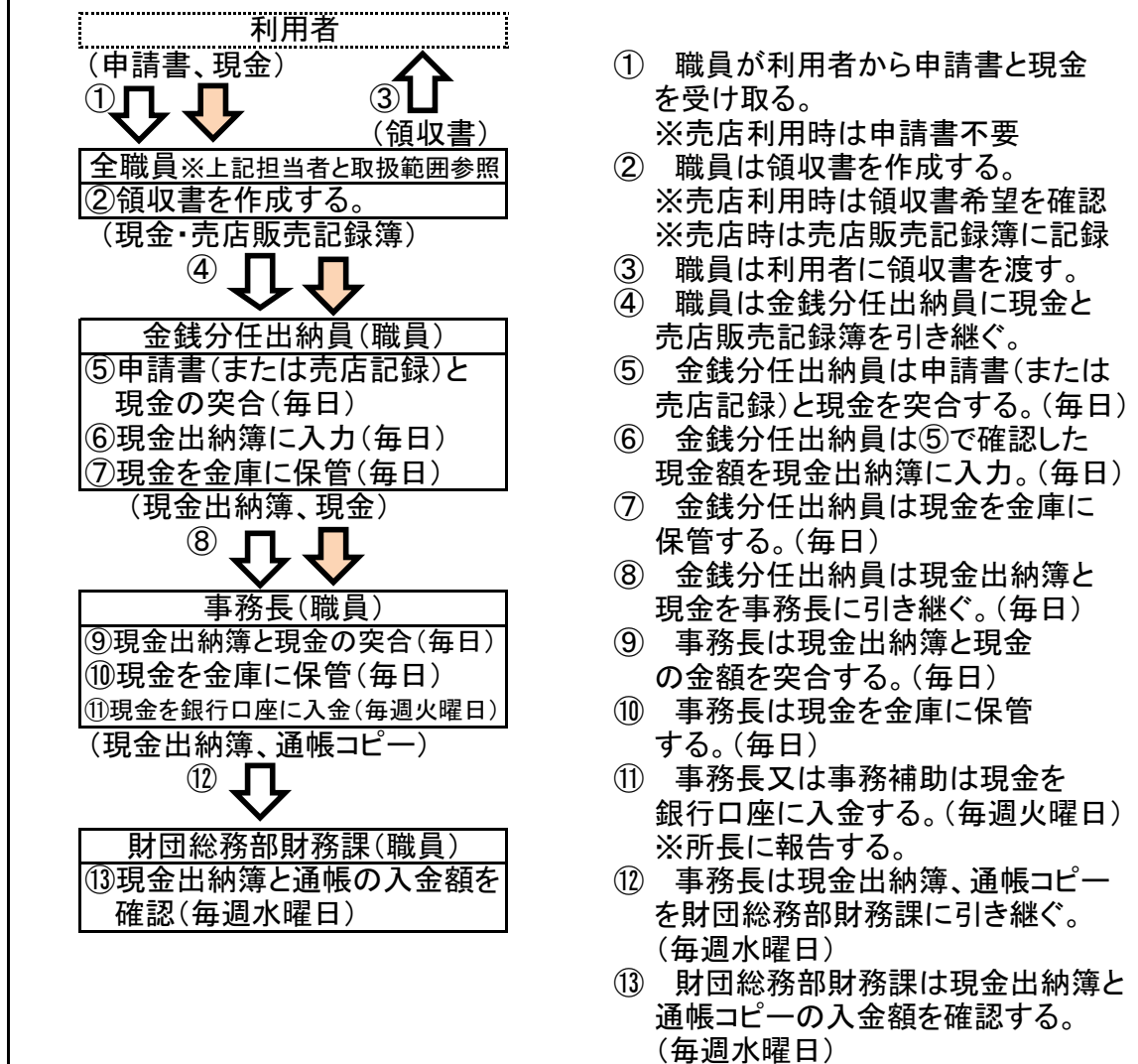
目標設定の考え方 ※目標設定の根拠や考え方を記載

R3年度	過去10年の名護青少年の家平均利用者延べ数に、同期間における平均増減率を乗じた人数を目標値とする。
R4年度	同上

料金徴収フロー図

利用料金の名称	県立名護青少年の家 施設利用料金	施設の名称	県立名護青少年の家
---------	---------------------	-------	-----------

フロー図	利用料金の種類と金額																							
<p> …… 職員等 …… 職員等以外 …… 書類等の流れ …… 現金の流れ </p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>利用料金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">宿泊室</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1人1泊につき320円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1人1泊につき630円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">キャンプ場</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1人1泊につき150円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1人1泊につき260円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">研修室及び訓練室</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1室1時間につき150円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1室1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">プレイホール (講堂・体育館)</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1時間につき730円</td> </tr> </tbody> </table>	区分		利用料金額	宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円	一般及び学生	1人1泊につき630円	キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円	一般及び学生	1人1泊につき260円	研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円	一般及び学生	1室1時間につき370円	プレイホール (講堂・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円	一般及び学生	1時間につき730円
区分		利用料金額																						
宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円																						
	一般及び学生	1人1泊につき630円																						
キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円																						
	一般及び学生	1人1泊につき260円																						
研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円																						
	一般及び学生	1室1時間につき370円																						
プレイホール (講堂・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円																						
	一般及び学生	1時間につき730円																						
<p>担当者取扱範囲</p> <p> 出納員 =事務長 ⇒施設利用料収入○、その他収入○ 事業料収入○、売店収入○ 金銭分任出納員 =事務補助、主任専門職員 ⇒施設利用料収入○、その他収入○ 事業料収入○、売店収入○ 金銭分任出納補助員 =所長、専門職員、用務員 ⇒施設利用料収入×、その他収入× 事業料収入×、売店収入○ </p>	<p>(備考)</p> <p>1 「児童及び生徒」とは、就学前の幼児及び小学校の児童並びに中学校及び高等学校の生徒その他これらに準ずる者をいい、「一般及び学生」とは、「児童及び生徒」に該当しない者をいう。</p> <p>2 研修室及び訓練室並びにプレイホールに係る基準額は、これらの施設を利用する団体(利用者が個人である場合にあっては、当該個人)を単位とする。</p> <p>※利用料金の減免については、「沖縄県立青少年の家の設置及び管理に関する条例」に定めるところによる。</p>																							



労働条件等自主点検表

施設名	沖縄県立名護青少年の家
指定管理者名	一般財団法人沖縄美ら島財団

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所に○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果																					
<p>1 労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職（解雇の事由を含む。）については、書面を交付しなければなりません〔労働基準法（以下「法」といいます。）第15条〕</p>	<table border="1"> <tr> <td>就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している</td> <td>労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している</td> <td>労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない</td> <td>労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している</td> <td>労働契約締結時には明示していない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○ 1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p>（3～5については、改善が必要です）</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない	○ 1	2	3	4	5											
就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない																		
○ 1	2	3	4	5																		
<p>2 就業規則 就業規則（労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職（解雇の事由を含む。）等、労働条件の具体的細目を定めた規則）を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者（パートタイム労働者を含む。）を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません（法第89条） また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません（法第106条）</p>	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">常時使用する労働者は10人未満である。</td> <td colspan="4">常時使用する労働者が10人以上である</td> </tr> <tr> <td>作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている</td> <td>作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない</td> <td>作成してあるが、監督署に届け出ていない</td> <td>作成していない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○ 1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p>（3～5については、改善が必要です）</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である				作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない	○ 1	2	3	4	5							
常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である																					
	作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない																		
○ 1	2	3	4	5																		
<p>3 所定休日 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません（法第35条）</p>	<table border="1"> <tr> <td colspan="4">週休2日制</td> <td colspan="2">週休1日制</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>完全（毎週）</td> <td>月3回</td> <td>隔週</td> <td>月1～2回</td> <td>週1日</td> <td>4週4日</td> <td>4週3日以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○ 1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>（7については、改善が必要です）</p>	週休2日制				週休1日制		その他	完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下	○ 1	2	3	4	5	6	7
週休2日制				週休1日制		その他																
完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下																
○ 1	2	3	4	5	6	7																

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
1	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

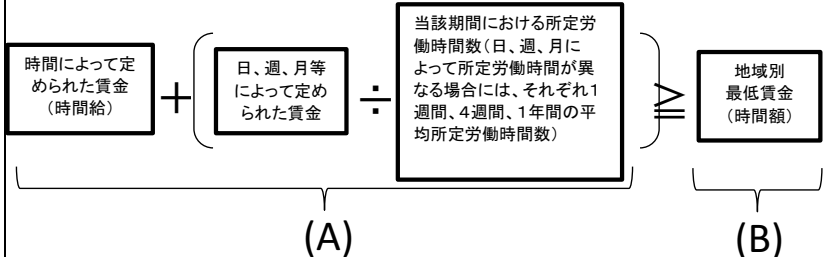
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
1	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険加入従業員数	うち雇用保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	7	7	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	加入条件を満たしている従業員は全て加入している。

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	加入要件を満たしていないため。

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(令和3年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険加入従業員数	うち健康保険未加入従業員数	うち厚生年金保険加入従業員数	うち厚生年金保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	7	7	0	7	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	加入条件を満たしている従業員は全て加入している。

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(令和3年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。